

事業所名	ツリーハウス美作栗井教室				支援プログラム	作成日	2025年	3月	24日	
法人(事業所)理念	「できる！」を「できる！まで」をもっと大切に！！									
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の理念を基に、日々の支援の中で子ども達の成功体験を増やし、成功するまでの過程をしっかりと評価します。 ・ツリーハウスでしかできない体験をたくさん経験して、子どもが子どもらしく個性を大切にしながら「自分自身で考える、判断できる」環境を作りたいという思いがあります。子ども達の好奇心を尊重しながら、大人からダメと言われる理由、なぜそれがダメなのか等を考えられる場所でありたい。失敗することもいい経験だと感じながら、失敗から得られる成功体験として子ども達に感じてもらえたらと思っています。 ・安心して過ごせる居場所作りを心掛け、ほっと一息落ち着けて職員と子ども達が密に関われるプログラムの組み合わせやその時期等、子ども達に合わせた内容の検討をしています。 									
営業時間	平日	10時	0分	から	17時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
	土日祝	10時	0分	から	17時	0分	まで			
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	生活リズムや生活習慣の形成、基本的な生活を獲得し、自ら健康で安全な生活を作り出すことを支援しています。 【食】クッキングや外食体験等を通して、みんなで調理をする楽しさやみんなで食べるからこそ苦手なものにも挑戦してみようとする姿が見られるようになり、食への興味関心をより深められるような環境を提供させていただいています。 【生活】身の回りのことに関心を持ち、身だしなみや清潔感を保てるような支援を行います。また、「自分のことは自分で」できるようになることを大切にしており、自分で支度をしたり考えて選択したりできる力をつけていきます。								
	運動・感覚	日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や動作の改善及び習得を支援しています。 【運動】美作栗井教室ならではの広い敷地を使い、しっかり体を動かして遊び様々な経験ができるようにプログラムを考えます。運動遊びを通して集団での在り方を見つけたり、リズムジャンプやサッカー教室などを取り入れたりすることによってリズム感や体幹を培われることに期待ができます。また、職員や友達同士で思い切り遊ぶことでストレス発散にも繋がります。 【感覚】視覚・聴覚等の感覚を十分に活用できるよう、遊びや訓練を通して感覚の特性への対応(支援)を行います。								
	認知・行動	感覚や認知の活用や、知覚から行動への認知、行動の手がかりとなる概念の形成を目的として活動を考えています。 【行動】自分の見たこと聞いたことの経験を基に、適切な行動や善悪の判断等を認知から行動にアウトプットしていけるように支援していきます。『s s t』を通して気づけるようになったりその子に合ったアプローチ方法を見つけたりして、自発的な行動にも繋がるようなプログラム作りを大切にしています。								
	言語 コミュニケーション	挨拶や会話などに加えて、適切な言葉選びや状況判断など、対人関係や集団の中での円滑なコミュニケーションを行うための支援を行います。 【言葉】『チクチク言葉』『フワフワ言葉』を全体で考えたことで日々の生活でも、場面や状況に合った言葉選びや表現の仕方を子ども達自身で考えられるようになりました。勝敗へこだわりがある子や感情的になりやすい子は、「悔しい!」「次頑張ろう!」と、ポジティブ変換をみんなですることによって「楽しかった!」「またやりたい!」「ドンマイ!」と自分の振り返りを行うことができ、自身の気づきに繋がるような活動を心がけています。								
	人間関係 社会性	遊びの中でのルールや役割を理解し、周りの友達との協同・協力を通して、適切な人間関係の形成を促します。 【人とのかかわり】地域とのかかわりだけでなく、お出かけ等の活動でどんどん他者との交流を広げてもらいたいと思っています。公園では、「遊具の順番を待つ・交代する」お店に行くと人へ会えば「挨拶や感謝の気持ち」を相手にしっかり伝えることを大切にしています。また、流行にも敏感かつ時代の変化にも柔軟であってほしいという思いから、ゲームの日の導入やYouTubeの企画のような活動も取り入れています。家では怒られるけど、ツリーハウスではチャレンジできる!といった活動もこの事業所ならではの活動と思っています。								
S T	個別訓練	ご希望されているお子様や個別訓練を必要とするお子様をピックアップして月に2回、言語聴覚士による個別の訓練(約30分間)を行っています。								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様のお弁当作りを1日でもお休みしていただけるよう昼食の提供の実施。 ・送迎時やlineを使ってのお子様の様子や成長、課題などを密に共有してサポートを行います。 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・就学に向けた担当者会議の参加や、登校指導の実施。 ・高校生になったら、この事業所でアルバイトをしてもらえたらと思っています。 ・学校をはじめ、他関連機関との連携を図り、支援体制の構築します。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・eスタジアムさんとの連携によりeスポーツの導入。 ・週に1回、地域の方とのグラウンドゴルフの参加。(ツリーハウスカップの開催) ・お買い物サービスの実施。(買い物に一人で行くことが困難な方のサポート) ・地区行事の参加。(清掃活動・とんど祭り・収穫祭など) 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・全職員対象の研修(虐待研修・言語聴覚士による支援方法及び内容の研修) ・人材養成及びスキルアップの為の資格取得(強度行動障害支援者養成研修・サービス管理責任者等基礎研修) ・学期に1回:利用児一人一人の様子やつまずき、今後の支援等を職員全体でミーティングを行う。 		
主な行事等		・BBQ(家族を含めた)・夏祭り・ハロウィンパーティー・クリスマス会・餅つき・湯郷ベルの職員によるサッカー教室								